

八朔社◎新刊のご案内◎2019年3月

基地社会・沖縄と「島ぐるみ」の運動

— B52 撤去運動から県益擁護運動へ —

秋山道宏 著

「爆発事故のさい死の恐怖にさらされた村民が避難していいのかどうかきいてきても
“ 適当に判断して…” としか答えられない村長、警察、消防署——そこに果たして政治があるというのかね。
私はたしかに政党人で、しかも保守系だが、なにもロボットではない。村民に背は向けられないよ。
B52 をどけるために効果があれば、村民大会もやるし、ほかの集会にでも参加する」

(嘉手納村長 (1968 年当時) 古謝得善)

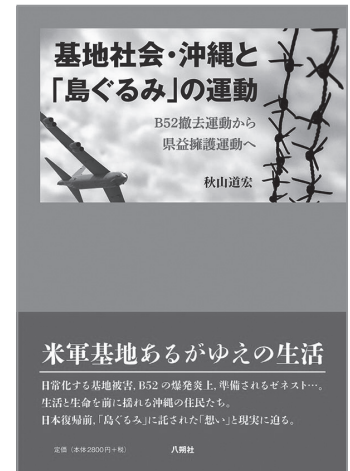
日本復帰前、沖縄の「島ぐるみ」の運動に託された「思い」と現実と迫る。

〈主な内容〉

- 序 章 本書の課題と視座
- 第 1 章 1960 年代後半の沖縄における基地社会の諸相
- 第 2 章 即時復帰反対論の展開と「島ぐるみ」の運動の困難
- 第 3 章 B52 撤去運動と生活／生存（生命）をめぐる「島ぐるみ」の運動
- 第 4 章 B52 撤去運動の「島ぐるみ」での広がりとは 2・4 ゼネスト
- 第 5 章 尖閣列島の資源開発をめぐる県益擁護運動の模索と限界
- 終 章 「島ぐるみ」の運動からみえるもの

〈著者〉秋山道宏 (あきやま・みちひろ)

沖縄県生まれ。明治学院大学国際平和研究所 (PRIME) 助手、博士 (社会学)。



A5判並製 / 224 頁 / 定価：本体 2,800 円 + 税

八朔社 FAX 03-5244-5298

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-7-7 白揚第 2 ビル <http://hassaku-sha.la.cocan.jp/>

お申込書	書店印	冊数	秋山道宏 著	お名前
			基地社会・沖縄と「島ぐるみ」の運動 — B52 撤去運動から県益擁護運動へ — 定価：本体 2,800 円 + 税 ISBN 978-4-86014-091-5	
八朔社	TEL 03-5244-5289 / FAX 03-5244-5298 Eメール hassaku-sha@nifty.com			